



第 33 号

令和3年9月1日発行

社会福祉法人
大 川 村
社会福祉協議会
大川村小松78-6
TEL 84-2361
FAX 70-1815

社協だより

山中農園のゆりハウスで
記念撮影♪



すまいるデイ ～村内巡り～

評議員会
開催される

令和3年度大川村社会福祉協議会評議員会が、6月24日(木)
大川村総合福祉センターで開催され、令和2年度事業報告及び収
支決算書が承認されました。

○ デイサービス事業

通所介護	利用者	5 名	延べ	351 名
通所型サービス	利用者	7 名	延べ	555 名
生きがい活動支援事業	利用者	2 名	延べ	131 名

○ ホームヘルプサービス事業



訪問介護	利用者	6 名	延べ	226 名
訪問型サービス	利用者	7 名	延べ	401 名
軽度生活支援事業	利用者	2 名	延べ	42 名

○ あったかふれあいセンター事業

サロン川崎(川崎集会所)	41 回	延べ	105 名
サロン中切(下中切集会所)	39 回	延べ	129 名
ミニデイ	27 回	延べ	142 名
サロン寄りどころ(福祉センター)	9 回	延べ	20 名
サロン寄りどころ(生活改善センター)	79 回	延べ	302 名
見守り訪問(村内)	199 回	延べ	1174 名
研修会(各集会所)	22 回	延べ	117 名
送迎(村内)	136 回	延べ	316 名

○ 日赤社資募集活動	法人	30,000円
	個人	53,200円



○ 赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金運動	個人募金額	131,300円
------------------------	-------	----------

和田 正様から 300,000円 ご寄付をいただきました。
福祉活動に活用させていただきます。
ありがとうございました。



令和2年度 貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	6,447,205	流動負債	8,674,103
預貯金	3,976,637	事業未払金	2,693,073
未収金	2,470,568	未返還金	2,892,078
固定資産	27,492,499	預り金	862,054
基本財産	1,000,000	賞与引当金	2,226,898
その他の固定資産	26,492,499	固定負債	22,057,740
器具及び備品	209,357	退職給付引当金	22,057,740
退職共済預け金	19,951,970	負債の部合計	30,731,843
基金積立預金	6,092,684	純資産の部	
		基本金	1,000,000
		基本金	1,000,000
		その他の積立金	6,092,684
		福祉積立金	6,092,684
		次期繰越活動収支差額	△ 3,884,823
		(うち当期活動収支差額)	△ 1,712,888
		純資産の部合計	3,207,861
資産の部合計	33,939,704	負債及び純資産の部合計	33,939,704

令和2年度 決算の概要

1.経常収入

(単位:円)

項 目	金 額	主 な 内 容
補助金収入	11,403,776	村補助金等
受託金収入	30,140,146	デイサービス・ホームヘルプ事業受託金等
事業収入	127,500	デイサービス・ホームヘルプ利用料収入等
共同募金配分金収入	77,796	
介護保険収入	7,622,740	
雑収入	1,021,646	
受取利息配当金収入	854	
経常収入計(1)	50,394,458	

2.経常支出

項 目	金 額	主 な 内 容
人件費支出	41,840,374	職員給料、諸手当、理事会・評議員会報酬、会長報酬等
事務費支出	4,276,063	会計ソフト・コピー機賃借料、消耗品等
事業費支出	1,623,817	デイサービス諸経費等
共同募金配分金支出	77,796	地域美化活動費、三世代交流事業費
経常支出計(2)	47,818,050	
経常活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	2,576,408	

3.施設整備・その他の活動収支

項 目	金 額	主 な 内 容
その他の収入	0	
その他の支出	2,576,408	積立基金等
収支差額(4)	△ 2,576,408	

4.全体収支差額(3)+(4)

0 円

令和3年度 事業計画書

基本方針

大川村では、独居高齢者や高齢者夫婦世帯が増え、人間関係の希薄化や孤独な生活から社会的孤立が一般化する現状の中で高齢者をはじめ、各世代の住民が抱える不安感は極限に達しています。

また、こうした状況は集落機能の脆弱化を招き住民同士のつながりや支え合いの希薄化に繋がっており、地域福祉をめぐる今日的課題となっています。

このため本年度も前年に引き続き、地域福祉活動計画の基本理念である「健康で生きがいを持ち、地域のつながりが大きな一つの輪になって、一人ひとりが主役になれる村」の実現と福祉を支える人づくりを目指し、村行政、各種関係機関、地域住民と協働して以下の事業計画を積極的に推進します。

事業計画

1. 理事会・評議員会がそれぞれの機能を発揮して組織の活性化を図る。
理事会 年4回 評議員会 年2回
2. デイサービス(通所介護・第1号通所型サービス・生きがいデイ)
3. ホームヘルプサービス(訪問介護・第1号訪問型サービス・軽度生活援助)
4. 在宅福祉サービスの充実
5. ボランティア活動等地域住民の自主的福祉活動の推進
6. 児童福祉対策
7. 世代間交流事業の実施
8. 環境美化活動の実施(花壇の手入れ、空き缶拾い等)
9. 生活福祉資金貸付制度の効果的利用促進
10. 福祉サービス利用援助事業の実施
11. 大川村民生委員児童委員協議会との連携、協調
12. 日本赤十字事業の推進
13. 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金への協力及び推進
14. 大川村人材センター匠会の運営支援
15. 関係機関、団体等が行う行事、大会への協力

～ 大川村社会福祉協議会の職員 ～

法人

事務局長 吉本 美紀
総務・会計 近藤 真弓

介護事業

介護支援専門員 近藤 章代
(居宅介護支援事業所)
デイサービス 川田 哲也
ホームヘルプサービス 筒井 渉



地域支援

サロンコーディネーター
(あったかふれあいセンター事業)
生活支援コーディネーター
(生活支援・介護予防体制整備事業)
相談支援員
(生活困窮者自立相談支援事業)

福嶋 亜紗美



退職の挨拶

令和3年7月末をもちまして、大川村社協福祉協議会を退職しました。入職してから、皆様に出会い、お世話になるばかりでしたが、いつも温かく見守って頂いた事に感謝の気持ちでいっぱいです。

また、たくさんのことを学ばせてもらいました。大川村での経験を人生の糧として、心新たに歩んでいきたいと思えます。

今後も皆様のご健勝とご活躍を心より、お祈りしております。

本当にありがとうございました。

田岡 真知

平成23年5月から10年あまり社会福祉協議会でお世話になりましたが、7月末をもって退職する運びとなりました。

在職中は、村民の皆様には大変お世話になりました。

あったかふれあいセンター事業から始まり、デイサービス、ホームヘルプサービスの仕事をさせて頂きました。仕事をする中で、大川村の歴史を知ることができた事や、皆様のやさしさに触れ、さらに大川村の事を好きになったこの10年は私にとって大きな学びとなりました。本当にありがとうございました。

これからは一村民として、村の発展の一助になれたらと思っています。

末筆ながら大川村の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。

橋田 智宏

にち じょう せい かつ じ りつ し えん じ ぎょう
日常生活自立支援事業

かい ご ほ けん
介護保険や
ふく し
福祉サービスの
り よう
利用のしかたが
よくわからない。

ぎん こう ゆう びんきょく
銀行、郵便局の
つう ちょう いん かん
通帳や印鑑などを
いえ
家において
おくのが心配。

きん せん しょ るい かん り ふ あん
ひとりで金銭や書類の管理をするのが不安。
や ちん でん き りょう ぎん はら こ
家賃やガス、電気料金などの払い込みをしてほしい。

このようなときは、ぜひご相談ください。

日常生活自立相談支援事業は、高齢者や障害者の方などが、福祉サービスの利用や金銭管理などの日常生活に必要なことについて、自分ひとりで判断することが難しくお困りの場合に安心して日常生活が送れるようにお手伝いする事業です。

お気軽に大川村社会福祉協議会までお問合せください。

赤い羽根共同募金



昨年度も10月1日から12月31日まで全国一斉に実施されました「赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動」では多くの村民の皆様にご協力いただきありがとうございました。皆様から頂いた募金により令和3年度の地域配分金を助成することができました。

令和2年度 皆さまからの募金

総額 147,800円

一般募金	131,300円
歳末たすけあい	16,500円



令和3年度 地域配分金 111,003円

助成団体

- ・ 大川村子ども会
- ・ ボランティアつくしの会
- ・ 大川村社会福祉協議会

赤い羽根共同募金ご協力をお願い



今年も10月から募金活動を始めます。
ご協力をよろしくお願い致します。

大川村共同募金委員会



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日本赤十字活動資金の募集 ご協力ありがとうございます

今年も、5月を活動月間とする日本赤十字活動資金募集にあたり、各地区世帯、法人様にご協力いただき、79,600円（7月末現在）を日本赤十字社高知県支部に送金いたしました。

日本赤十字社は、災害時の被災者救護や新型コロナウイルスなどの感染症拡大防止への対応、防災・減災の普及啓発やボランティアの育成など、いのちを救うさまざまな活動に取り組んでおります。大川村への交付金は災害等資金積立や防災用品の購入等に使用しています。

今後ともご理解、ご協力をお願い致します。



日本赤十字社 大川村分区

社協にデイサービスやホームヘルプサービスがある事は知っていても、サービスを利用する事に抵抗がある方もいるのではないのでしょうか？今回は実際にサービスを利用している方にお話を伺い、「こんなところがいい！」という所を紹介します。ぜひサービスの利用を考える時の参考にしてください。

デイサービス



ひとりでいると余計な事を考えてしまうけど、デイへ行くと気が紛れるわよ。

人と話す機会が減ったけど、デイへ来たらいろんな人と話ができるわ。

リハビリの先生に「歩き方が良くなった」と褒めてもらえて、やる気がでた！



ホームヘルプサービス



血圧を測ってくれたり、体調もよくみてくれるき、安心してお

ヘルパーさんと一緒に調理をしまして、作る意欲がわいてきた。やっぱり自分の味付けが一番おいしい

自分ひとりではできん所をヘルパーさんが手伝ってくれるき、部屋がきれいになって助かるのよ。



他にもこんな声があります！

- ・デイで習ったリハビリを家でするようになって、トイレに間に合うようになった。
- ・デイでの入浴は、安心してゆっくり浸かれるからしっかり身体を温めることができる。
- ・ヘルパーさんと1対1で相談や話ができるので、とても良い。

一人ひとりが自分らしく、健康で、安心して生活が送れるように支援しています。もし暮らしの中で困りごとがありましたら、お気軽に社会福祉協議会までご相談ください。また、以前お配りした「暮らしの便利帳」もぜひご活用ください。

～お知らせ～

令和3年8月より、デイサービスが週4回となります。

新規会員さん、大募集！

私たち、こんな活動をしています！

大川村老人クラブ

主な活動・・・友愛訪問、研修旅行、嶺北4ヶ町村老人
クラブとの交流、グラウンドゴルフ大



人材センター匠会

主な活動・・・草刈り、選挙看板の設置、謝肉祭の竹
食器づくり、研修旅行など



ボランティアつくしの会

主な活動・・・木屋野、鈴ヶ瀬花壇の手入れ、就労継続
支援B型事業所 れいほくの里どんぐりへ
の支援など



活動についてもっと知りたい方、入会を希望される方はぜひ社会福祉協議会の各事務局までお問い合わせください。